

会計監査人候補者選定 公募要項

令和7年度
(令和7年度～令和9年度)

国立大学法人滋賀大学

国立大学法人滋賀大学の会計監査人候補者の選定について

国立大学法人における会計監査人は、国立大学法人法第35条の2において準用する独立行政法人通則法第40条により、文部科学大臣が選任することとされています。また、選任にあたっては、各国立大学法人が会計監査人の候補者を選定し、会計監査人候補者名簿を文部科学大臣に提出することとされています。

つきましては、本学では、会計監査人に就任を希望される監査法人または公認会計士の方から会計監査人選定のための提案書を募集します。

今回の選定は、令和7年度から令和9年度までの複数年（3年間）に係る候補者の選定となりますが、毎年度文部科学大臣の選任を受けることから、契約は単年度契約になります。

なお、提案書の作成にあたっては、別紙「提案書の記載事項について」を参照のうえ、下記により提出して下さい。

記

1. 提案書の提出に必要な資格等

- (1) 国立大学法人法第35条の2において準用する独立行政法人通則法第41条に規定する会計監査人の資格を有する監査法人または公認会計士であること。
- (2) 会社法第337条第3項における欠格事由のないこと。
- (3) 公認会計士法第24条、第24条の2、第24条の4、第34条の11及び第34条の11の2並びに公認会計士法施行令第7条及び第15条における特別の利害関係等のないこと。
- (4) 本学契約事務取扱細則第4条及び第5条の規定に該当しない者であること。
- (5) 本学契約担当役から取引停止の措置を受けている期間中の者でないこと。

2. 提案書等提出について

- (1) 提出期限

令和7年2月28日（木）17時00分必着（郵送可）

- (2) 提出書類および部数

- ・ 提案書 …………… 8部
- ・ 監査法人等の概要が記載されたパンフレット等 …………… 8部
- ・ 監査費用見積書 …………… 1部

- (3) 提出先及び問い合わせ先

〒522-8522 滋賀県彦根市馬場一丁目1番1号

国立大学法人滋賀大学 監査室

電話：0749-27-1291

E-mail：kansa@biwako.shiga-u.ac.jp

3. 作成・提出に関する留意点

- (1) 提案書の様式は任意としますが、別紙「提案書の記載事項について」を参照のうえ作成してください。
- (2) 記載事項は、令和7年1月末日現在で記載してください。1月末日現在でない場合、具体的な年月日を明記願います。
- (3) 提案書に関する連絡先及び担当者を明記してください。
- (4) 提案書等は、日本語及び日本通貨により記載してください。
- (5) 提案書等の作成費用については、選定結果に拘わらず提案者の負担とします。また、提出された提案書等については返却しません。

4. 監査費用見積書

以下にご留意の上、令和7年度、令和8年度及び令和9年度の見積書を各1部提出願います。

- ・見積費用には、旅費交通費等の必要経費を含むこととし、監査責任者、公認会計士等の所要員数が分かるように記載して下さい。
- ・見積費用の考え方を記載して下さい。(監査日数等に大幅な変更が生じた場合の費用等の処理方法についても付記下さい。)

5. ヒアリング及び選定方法

(1) ヒアリングについて

本学へ提出された提案書を基に、ヒアリングを実施します。日時、場所については、後日連絡いたしますが、3月中旬を予定しています。

(2) 選定方法について

会計監査人候補者の選定については、提出された提案書に基づき、本学に設置した会計監査人候補者選考委員会において、総合的に評価し、候補者の順位付けを行います。

評価項目は、別紙「提案書の記載事項について」に記載の「国立大学法人等に関連する業務の実績」、「滋賀大学における監査業務の提案」及び監査費用見積額とし、監査費用見積額については、令和7年度、令和8年度及び令和9年度の3年間の平均額をもって評価を行います。

なお、令和8年度及び令和9年度の候補者選定については、候補者より前年度監査業務の実績及び次年度の監査提案書を提出いただき、本学においてその内容を評価・検証したうえで、適切であると認められた場合に限り、引き続き文部科学大臣の選任を求めることとなります。

(3) 選定の見直しについて

選定された者が行政処分を受けた場合や、社会情勢の変化等により適切な監査業務を遂行することが困難であると認められる場合には、選定の見直しの対象となります。

6. 選定結果について

文書により通知します。

7. その他

本学の規模、組織等の全般的概況情報は、本学ホームページに掲載されておりますのでご参照ください。主な掲載先は次の通りです。

- ・滋賀大学紹介

<https://www.shiga-u.ac.jp/information/>

- ・財務に関する情報

https://www.shiga-u.ac.jp/information/info_public-info/legal-public-information/legal-public-information_financial/

以上

提案書の記載事項について

(1)次の各項目順に従い番号を付して、A4縦版、横書きに作成し、表紙を含め30ページ以内としてください。

(2)3.3～3.7については、3年間を通しての監査方法等について、記載してください。

1. 監査法人等の概要

項 目			備 考
1.1	名称		
1.2	代表者名		
1.3	所在地		
1.4	業績概要		
1.5	人員	1.5.1 総人数	人
		公認会計士	人
		会計士補	人
		その他	人
		1.5.2 国立大学法人担当者人数	人
		公認会計士	人
		会計士補	人
		その他	人
1.6	国内営業所数		
	本学担当営業所名		
	本学担当営業所住所		
1.7	関与(監査)会社数	社	

2. 国立大学法人等に関する業務の実績(令和6年度)

項 目			備 考
2.1	国立大学法人における監査業務実績等	2.1.1 法定監査	件
		2.1.2 任意監査	件
		2.1.3 アドバイザリー業務	件
2.2	独立行政法人または特殊法人における業務実績等	2.2.1 法定監査	件
		2.2.2 任意監査	件
		2.2.3 アドバイザリー業務	件
2.3	学校法人における業務実績等	2.3.1 法定監査	件
		2.3.2 任意監査	件
		2.3.3 アドバイザリー業務	件

3. 滋賀大学における監査業務の提案

項 目			備 考
3.1	監査実施年間予定人日数		
	3.1.1	監査を行う予定担当者の構成	人
		監査責任者	人
		監査補助者	人
		その他()	人
3.1.2	監査実施年間予定人日数	人日	
3.2	公認会計士の往査割合		
	予定担当者	実 施 日 数	
		往 査	その他
	監査責任者	人日	人日
	公認会計士	人日	人日
	小 計	人日	人日
	会計士補	人日	人日
	その他	人日	人日
	小 計	人日	人日
合 計	人日	人日	
3.3	複数年における監査方法の概要(監査手法、項目など)		
3.4	監査に関する考え方(着目点、監査の効率化、質の向上など)		
3.5	監査における指導的機能について(指導・助言の方法や実施体制)		
3.6	監事及び監査室との連携について(連携の考え方、方法、内容など)		
3.7	監査体制(監査チーム構成、監査従事予定者、サポート体制)		